

- 12:30～ 開場・受付
- 12:50～13:00 開会挨拶 菅田勝也 (日本看護評価学会 理事長)
- 13:00～13:50 基調講演「わが国における看護評価の歴史と新学会への期待」
草刈淳子 (四日市看護医療大学 特任教授, 愛知県立看護大学 名誉教授・元学長)
座長: 菅田勝也 (東京大学大学院医学系研究科 教授)
- 14:00～14:50 教育講演「管理職の仕事を評価する—チーフナースのコンピテンシー・モデル—」
宗村美江子 (虎の門病院 副院長・看護部長)
座長: 武村雪絵 (東京大学医学部附属病院 副看護部長)
- 15:00～17:00 シンポジウム I 「クリニカル・インディケータをつかう」
司会: 岩崎榮 (NPO 法人 卒後臨床研修評価機構 専務理事)
「クリニカル・インディケータの概要と DPC データを用いた指標化」
林田賢史 (産業医科大学病院医療情報部 副部長・准教授)
「クリニカル・インディケータをつかった改善—転倒・転落予防の取り組み—」
寺井美峰子 (聖路加国際病院医療安全管理室 セーフティマネージャー)
「看護の質改善のためのインディケータの収集と活用」
木下佳子 (NTT 東日本関東病院 副看護部長)
「看護の質評価指標としての看護必要度データの利用」
秋山智弥 (京都大学医学部附属病院 副看護部長)
-
- 17:30～20:00 懇親会 (於 医学部教育研究棟 13階『Capo PELLICANO』)

9:00～ 受付

9:30～10:22 一般演題(口演) 第1群 職員支援・職員評価(4題)

座長: 佐藤紀子(東京女子医科大学大学院看護学研究科)

- 1-1 「Fish!」哲学導入がスタッフの職務満足度に与える効果の検証
○青木秀美、成川直子、横井愛香、入山真輝(東京大学医学部附属病院看護部B棟6階病棟)
- 1-2 看護職員の職務満足度・職業的アイデンティティ・仕事特性の認識・看護の質の認識の経年的変化—看護部の取り組みの評価指標としての仕事実感調査—
○武村雪絵、村岡亜紀、佐藤博子(東京大学医学部附属病院)
- 1-3 看護師の退職率と仕事に関する実感の関係
○石井敦子、上野早苗、金子八重子(三井記念病院)
- 1-4 育児をしながらキャリアを継続している看護師と育児を契機にキャリアを中断している看護師のインタビュー結果のテキストマイニング解析
○岩下真由美(大阪医専)
服部兼敏(神戸市看護大学)

10:30～11:22 一般演題(口演) 第2群 評価指標の活用(4題)

座長: 橋本廸生(横浜市立大学大学院医学研究科)

- 2-1 退院調整を評価する手がかりの検討
○山口彩、岩永愛実、北出順子(福井大学医学部看護学科)
林靖子(福井赤十字病院看護部)
- 2-2 手術室運営の評価指標としての手術待機期間—看護管理の視点から手術待機期間削減に取り組んで—
○西向秀代(福井赤十字病院中央手術室)
林靖子(福井赤十字病院看護部)
- 2-3 適正な配置管理指標としての看護師充足率の検討—看護必要度データを用いた3つの算定方法の比較—
○秋山智弥(京都大学医学部附属病院)
秋山直美(東京大学大学院医学系研究科)
- 2-4 コンピテンシー評価導入とその効果について
○佐藤博子、武村雪絵、原口孝子、村岡亜紀
小林智明、山口弥寿美、後藤幹子(東京大学医学部附属病院)
小粥美香、川崎敬子、成田初子(東京大学医科学研究所附属病院)

11:40～12:40 (総会・評議員会 於 医学部3号館1階 S102)

12:50～13:42 一般演題(口演) 第3群 患者の視点(4題)

座長:市川幾恵(昭和大学)

- 3-1 患者の積極性の患者安全への影響の検討ー患者の姿勢と看護師の安全文化の関係ー
○兒玉慎平(鹿児島大学医学部保健学科)
- 3-2 肯定設問と否定設問でみる看護師の専門的知識・技術に対する患者の期待
○武内龍伸、菅田勝也(東京大学大学院医学系研究科看護管理学分野)
- 3-3 患者満足度と職務満足度の関連およびその影響要因
○伊藤洋子、狩野京子、落合永美、松尾英子(島根県立中央病院)
- 3-4 在宅医療を支援する病棟に入院した高齢者における看護の評価の検討
ー Hospitalized Patient Satisfaction Questionnaire-13 を用いた評価の試みー
○大島浩子、中村孔美(国立長寿医療研究センター在宅医療・自立支援開発部)
松本明美(国立長寿医療研究センター南3病棟)

14:00～16:00 シンポジウムII「感染対策のアウトカムを評価する」

司会:操華子(国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究所 教授)

「医療施設における感染管理のアウトカムマネジメント」

藤田烈(東京大学大学院医学系研究科生物統計学/疫学・予防保健学 研究生)

「感染対策の実践評価ー感染症看護専門看護師の立場からー」

坂木晴世(国立病院機構西埼玉中央病院 医療安全管理室 感染症看護専門看護師)

「感染対策の実践評価ーICDの立場からー」

辻明(防衛医科大学校病院 輸血・血液浄化療法部長)

「感染予防の専門家に期待されること」

坂本史衣(聖路加国際病院医療安全管理室 インфекションコントロール・プラクティショナー)

16:00～16:15 優秀演題表彰・閉会

9:30～11:20 インフォメーション・エクスチェンジ(2題)

I-1 看護記録のピアレビューの試みについて

主催人：狩谷明美(県立広島大学)

藤岡雪子(広島県立身体障害者センター)

I-2 看護実践の評価が中堅ナースに与える影響

－「プライマリ・ナーシング入門コース」実践評価を通して－

主催人：村上理恵、中地陽子、福家幸子、高橋並子(虎の門病院)

11:40～12:40 (総会・評議員会 於 医学部3号館1階 S102)

12:50～13:55 一般演題(口演) 第4群 データ解析・その他(5題)

座長：小澤三枝子(国立看護大学校)

4-1 テキストマイニングを用いたアンケート自由記述の解析による支援要望の抽出

○服部兼敏(神戸市看護大学)

4-2 決定木(Decision Tree)によるトウレット症候群当事者の親兄弟への配慮点の抽出

○服部兼敏(神戸市看護大学)

久留島美紀子(滋賀医科大学)

岩下真由美(大阪医専)

4-3 DPCデータを用いた分析－化学療法で入院した肺の悪性腫瘍患者について－

○上條優子(信州大学医学部保健学科)

4-4 乳がん患者の治療に関連した自己負担費用の研究－かつらを購入した患者に注目して－

○齋藤華、飯島佐知子(順天堂大学医療看護学部)

4-5 看護学教育研究共同利用拠点における大学病院看護職を対象とした全国研修の動向

○野地有子、北池正、松田直正(千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター)